「地方発展20×10政策」



朝鮮民主主義人民共和国
外国文出版社
2026

「地方発展20×10政策」

朝鮮民主主義人民共和国
外国文出版社
2026

目　次

まえがき

今日、朝鮮では地方が変わる新しい時代が開かれている。

2024年から推進されている地方発展政策により、国中の5分の1に相当する地域に近代的な地方工業工場が建設され、咸鏡南道新浦市と楽園郡には地域の発展を促す浅海養殖事業所が建設された。

2025年には、当該地域の人民が文明を享受できるように市・郡病院と総合奉仕所が追加的に建設されて人々を喜ばせている。

また、毎年建てられている農村住宅は、わが人民が夢見る理想とわが国家の全面的発展様相を現実として実感させている。

今朝鮮のメディアは、それらの着工式や竣工式、新居入りのニュースで連日賑わっている。

これは、朝鮮労働党と共和国政府の人民的施策によってもたらされた結果である。

その中でも2024年1月に命名された「地方発展20×10政策」は、共和国歴史にその前例のない政策である。

では、「地方発展20×10政策」とはどんな政策なんだろう。

1.「地方発展20×10政策」の基本的内容

わが党の「地方発展20×10政策」の基本的内容は、地方工業を今後10年内に全面的かつ均衡的に、特色あるものに発展させて地域発展の土台を強固にするとともに、病院と総合奉仕所、穀物管理施設などの必須対象を建設して、全ての地域を人民の理想郷にするということである。

新しい地方発展政策の真髄

新しい地方発展政策である「地方発展20×10政策」は、2024年1月15日、朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第14期第10回会議で命名された。

この政策の真髄は、地方工業革命の強力な推進によって地方の長年の後進性を一掃し、全国人民の福祉を増進させ、権益を守ることである。

首都と地方の格差が存在し、都市に比べて農村が立ち後れるのは長い間避けがたい通例、当然の現実として認識されてきたため、朝鮮において地方の発展は依然として停滞状態にあった。

中央工業と地方工業間の不均衡、首都市民と地方人民間の生活上の格差をそのままにしておいては、朝鮮式社会主義の全面的発展、国家の全面的興隆を遂げていると堂々と言えないため、わが党は「地方発展20×10政策」を策定し、それに従ってわが国ではその実行が強力に推し進められているのである。

国の全般的地域を均等に発展させるのは、現段階においてわが党が掲げている国家の全面的興隆の目標であり、社会主義・共産主義建設の目的でもある。

共和国公民であるなら誰にも社会主義施策の下に裕福かつ文化的な生活を享受させ、国の全般的地域を均等に発展させるのは、わが党が策定し、強力に推し進めている「地方発展20×10政策」の真髄である。

地方工業工場の建設

地方工業は、地方の原料源を利用して主に一般消費財に対する地方の需要を充たす目的で創設された工業である。

地方工業は、生産地と消費地、需要者と供給者が接近しているので、原料、資材のコストが低く、原料の購入と製品の生産・販売の実現において相対的に輸送費が少なくかかる。

それだけでなく、製品の生産に支出される社会的労働を軽減して、消費財の価格を下げ、地方人民の収入を系統的に増やすことができる。

「地方発展20×10政策」の基本的内容の一つは、毎年20の市・郡に近代的な地方工業工場を建設して、10年間に全国の200余の市・郡の地方工業を一新することである。

この事業で一貫して打ち出している原則は、新しく建てられる地方工業工場の近代化水準を絶えず高めることである。

より高い目標、絶え間ない前進と飛躍、これが地方工業発展戦略の実行において重要な要求である。

「地方発展20×10政策」の基本的内容はまた、地方工業を全面的に、均衡的に、特色あるものに発展させることである。

地方工業を均衡的に発展させるというのは、全ての市・郡の地方工業を当該地域の経済的潜在力や人口に合わせて、その速


성천군
옷공장
인민을 위하여 복무함!
일용품공장
재령군
식료공장
경공업을 발전시켜 인민들의 물질문화생활을 더욱 향상시키자!

度や水準を均衡的に発展させるということである。

そのためには、市・郡の規模と住民の需要、経済的潜在力などをよく見積もって工場の規模を定め、工程を合理的に配置することが重要である。

地方工業を特色あるものに発展させるというのは、当該市・郡の自然地理的特性と天然資源に合わせて地方工業を発展させるということである。

そのためには、地方の自然地理的特性と原料源に合わせて生産工程を整え、地方の原料源を積極的に活用し、当該地方の特産物、特産品を極力保護・奨励して地方経済の発展に効果的に利用するのが重要である。

地方工業工場で製品の質を高め、その地域の特色に合う品目を増やすことに力を入れることも「地方発展20×10政策」が打ち出している重要な内容の一つである。

新しい地方工業工場で確実な品質管理システムを立て、人民の意見を生産実践に取り入れることを正常化し、生産者が製品に真心を込めるのが新しい職場の気風になるようにすべきである。

これとともに、地方工業工場の間で追いつけ追い越せ・見習い運動、経験交流運動を活発に展開して、競争し合いながら品質向上や品種拡大のために努力するようにさせるべきである。

こうなってこそ、各地方に建てられる近代的な地方工業工場は、地域人民の物質生活水準を向上させるのに実質的に寄与するであろう。

浅海養殖事業所の建設

朝鮮労働党中央委員会第8期第10回総会では、地方工業革命の実質的な保証をもたらすための対策として、新浦市浅海養殖事業所を浅海養殖業の新しいモデルに立派に整えるという党の決定が採択された。

各地方で当該地域の資源と自然地理的環境を積極的に利用して地域経済発展の原動力を確保するのは、新しい地方発展政策において重要な位置を占める。

「地方発展20×10政策」が実現し、地方人民の生活改善に実質的に資するためには、各市・郡で当該の地域的特性を地方経済発展に効率的に利用できる条件を保障しなければならない。

東西両面が海に接している朝鮮で、近代的な浅海養殖事業所を建設して大量の海産物を工業的方法で生産すれば、地方工業工場の運営正常化をはじめ地方の発展に少なからず資することができ、人民の生活向上にも大いに寄与できる。

そのモデルとして建設された新浦市浅海養殖事業所と楽園郡浅海養殖事業所は、浅海養殖事業所建設において重要な経験となった。

海をひかえている所では海を、山をひかえている所では山をよく利用し、観光資源のある所では観光業を活性化する方法で



新浦市浅海養殖事業所


楽園郡浅海養殖事業所

全ての市・郡が地方経済を確実な発展土台の上に引き上げるのは重要な問題である。

各市・郡で全ての条件と環境を地方経済の発展に利用するための展望的な発展方向と計画を正確に作成し、同地域の特色ある経済的資源と潜在力を効率的に利用・開発するための積極的な努力を傾けて、自らの経済発展空間を引き続き拡大していくのが重要である。

市・郡病院と総合奉仕所、穀物管理施設の建設

朝鮮労働党中央委員会第8期第11回総会では市・郡病院と総合奉仕所、穀物管理所など3大必須対象の建設を「地方発展20×10政策」に新しく含めるという問題が討議・決定された。

これで「地方発展20×10政策」は、地方の経済と文化を包括する政策として拡大・深化した。

3大必須対象の一つである市・郡病院は、地方人民の生命と健康を保護・増進させるための保健医療施設である。

保健医療の土台を強化するのが国家の安全と明日の運命に関わる問題となり、生命保護と健康増進に対する要求が急速に高まっている今日の時代には当然、保健医療分野を物質生活分野より優先して発展させなければならないというのが、わが党の

意図である。

近代的で先進的な市・郡病院の建設で重要なのは、資金を浪費することなく実用性と機能性が保障されるように建設することである。

また、病院の規模と敷地を適切に定め、市・郡病院と里診療所の間の必要な所に応急手当て所を設け、薬品供給対策と医療従事者の養成を伴わせることである。

3大必須対象は次に、市・郡に建設する多機能化された総合奉仕所である。

総合奉仕所は、近代的なIT手段を備えた科学技術普及の場と、住民が映画も観覧し、スポーツ文化生活も営み、衛生環境の整った商業施設や他の各種便益施設も利用できる複合型文化生活施設であり、地方人民の教育及び文化的生活に寄与するようになる。

新しい地方発展政策に追加された総合奉仕所は、多機能化された複合型文化生活拠点である。

総合奉仕所を建設する上で基本は、図書館を立派に整えることである。

ここで重要なのは、市・郡の規模と人口に従って十分な数の閲覧用コンピュータと高性能のサーバーを備え、科学技術普及室、電子閲覧室、遠隔講義室、図書閲覧室を立派に整えること


회복치료과
Rehabilitation Dep
강동군병원
KANGDONG COUNTY HOSPITAL
강동군병원

江東郡病院

である。

そして、住民に生活上の便宜と文化生活を提供できるように環境衛生が保障された商業施設と各種の便益施設を整えることである。

総合奉仕所には、浴場と理髪、美容、洗濯などの便益サービス施設と映画館も設け、地元で生産される日用品と食品、学用品、家具を売る総合商店と特産物を出す食堂、衛生文化性の保障された市場と売店も設けることになる。

3大必須対象は次に、市・郡に穀物管理施設を建設することである。

穀物管理施設は、穀物の乾燥と加工、保管が総合的かつ一体化された施設であり、地方に切実に必要な建設対象である。

新しく建てられる穀物管理施設には、穀物の乾燥、選別、加工、保管の各工程が一体化されるように工程別に稲、小麦などの穀物処理に必要な設備が備えられ、温湿度の保障、虫害防止のための消毒など、全ての要素を科学的に、自動的に制御できる効率的な穀物保管方法が導入されるようになる。

遠からず、全国の市・郡に地方工業工場と共にこの3大必須対象まで建設されれば、地方の全ての地域が軽工業土台ばかりでなく、近代的な文明と技術に基づく持続的な発展環境を整え、人民により改善された生活環境を提供し、ひいては科学、教育、保健医療の進歩を核心原動力とする全面的国家発展綱領を実現する上で大きな前進が遂げられるであろう。

このように「地方発展20×10政策」は、全国人民の初歩的な物質的・文化的需要を充たし、国家の興隆を成し遂げる政策である。



江東郡総合奉仕所

2．地方の自立的発展を志向した政策

「地方発展20×10政策」は、国家の指導と援助の下に地方の全ての人的及び物質的・技術的手段をはじめとする能力と潜在力をしっかり築いて、展望的・持続的かつ強固な地方の自立的発展を成し遂げることを志向した政策である。

過去の数十年もの間に停滞していた地方発展史の教訓からしても、地方の発展が国家発展の強力な原動力とならなければならない展望的要求からしても、地方の自立的発展能力を養う問題はその成敗を左右するカギである。

高い精神的・文化的準備を志向した政策

地方の自立的発展能力を養う上で最も重要なのは、市・郡の経済と文化を発展させうる人々を精神的・文化的に準備させることである。

近代化された地方工業工場を正常に運営しようとするためにも、各市・郡で地元の条件を十分に活用して多様な特色のある発展の道を歩むためにも、精神的・文化的に準備された人材を多く育成しなければならない。

「地方発展20×10政策」は、地方発展の担当者である地方人民の認識領域、思想・意識領域で改善をもたらして主人としての自覚と熱意を奮い起こすようにする。

自分の地方で生産される製品を使い、首都市民に劣らぬ先進的な医療サービスを受け、文化的生活を享受しながら地方人民は、社会主義偉業の正当性と自分の力を確信し、自分の地域を発展させるために知恵と情熱を尽くすようになる。

「地方発展20×10政策」は、地方人民を技術実務的に、文化的に準備させる上でも大きな作用を及ぼす。

各市・郡に建設される病院と多機能化された総合奉仕所は、地域人民の健康増進を図り、最新科学と文明の滋養分を絶えず与えて、近代工業も担って立つ多才多能な人材を見つけ出して育成できるようにする。

各種の最新科学技術データベースが構築されている科学技術普及拠点を通じて、地方人民は現代科学と文明に近づき、地域の経済・文化発展を主導できる眼識と資質を兼備し、豊かな文化的生活を通じて新しい文化の開拓者、創造者に準備するようになる。

市・郡の人民が精神的・文化的にしっかり準備されるとき、地方の自立的発展能力は非常に強まり、これはすなわち国力強化へとつながるようになる。

強固な物質的・技術的土台の構築

市・郡に強固な物質的・技術的土台が築かれてこそ、地方人民の生活を向上させ、自力で生きるようにし、裕福な地方にすることができる。

「地方発展20×10政策」の実行は、地方工業工場を近代的に一新させて地方経済の土台を固めるようにする。

地方工業の発展はすなわち地方経済の発展である。

地方工業工場の近代化は、地方の資源による製品生産を増やして、地方工業の成長速度を高めるようにする。

市・郡で工業、農業、商業などの経済部門は、生産と消費によって互いに密接に結びつき、地方経済という一つの有機的統一体を成している。

それゆえ、地方工業の発展は当該地域で工業と農業、生産と消費を接近させ、生産・消費上の連係を強化して、工業生産物と農業生産物の実現と商業の拡大を促す。

これは、必然的に農業勤労者の生産意欲を高め、当該地域の農業発展へつながるのである。

「地方発展20×10政策」は、自分の地域の原料源を最大限活用して地方経済発展の土台を築くようにする。

地方工業は当該地域の原料源に依拠しているため、新しく建てられた地方工業工場の生産を正常化するためには、地域自体の原料基地を確保し、地域的特色のある経済的資源を最大限引き出す問題が提起される。

新しい地方発展政策を貫徹する過程で、山間部と平野部、海岸地域と工業地区など当該地域の自然地理的・経済的・文化的特性に即して潜在力と可能性を引き出して能動的に活用する活動が全国的な規模で競争的に繰り広げられるようになる。

山をひかえている所では野生の果実と薬草、工芸作物など天然原料の採取・貯蓄とともに原料基地の造成が活発に行われ、海をひかえている所では魚や海藻類などの水産物生産を増やし、それをもって美味で栄養価の高い特色のある食品を生産して地域の経済発展と人民生活の向上に資する基盤を築くようになる。

畜産に有利な地域では畜産業を、観光に有利な地域では観光業を発展させ、石材をはじめ当該地域の経済発展に寄与する資源のある所ではそれを残らず探し出して、各市・郡に当該地方固有の特色が生かされるように地方工業を発展させ、地域の発展潜在力を増大していくようになる。

このように「地方発展20×10政策」は、国家の指導と援助を保障するとともに、地方の自立性を全面的に強化していくことを基本方式としている政策である。

3．実行が確実に保証された政策

路線と政策の正当性と生命力は完璧な実践によって実証される。

現実になることができず、実現可能性が保証されていない路線や政策は、いくら立派で華やかなものであっても、単なる蜃気楼や机上の空論に過ぎない。

「地方発展20×10政策」は、その着実な実行を土台にする政策である。

豊かな経験に基づいた政策

「地方発展20×10政策」はまず、十分な経験蓄積段階を経て、その実現可能性まで各方面から確定した上で提示された科学的な政策である。

2021年3月に行われた朝鮮労働党第1回市・郡党責任書記講習会では、金化郡に地方工業工場をモデルケースとして建設し、地方郡の実情に即して運営を正常化するように経験を創造させ、その効率と実利性、可能性を検討してから、それに基づいて全国の市・郡に近代的な地方工業工場を新しく建設して、新たな地方発展期を切り開くという政策的方向が提示された。

江原道金化郡は、自然地理的条件や経済的土台の面で見ると、全ての条件が不利な山間部の郡である。

大部分の地域が山地となっている金化郡の耕地面積は、郡総面積の9.04%に過ぎない。

ことに、2020年9月の思いがけない豪雨によって災難まで被っていた金化郡に、今は近代的な地方工業工場が立派に建てられてフルに稼動している。

このように、生活条件が一番不利で経済土台も貧弱な金化郡が近代化された地方工業工場のおかげを大いに被っている現実は、全国の全ての市・郡の地方工業工場でも十分に人々に好まれる消費財を生産できるということを示している。

金化郡の地方工業工場で生産された製品は、中央と道で開かれた複数の展示会で人々の好評を博した。

金化郡の地方工業工場を近代化しながら地方工業工場の規模と生産能力を正しく定める問題、労働力と資材、資金の確保問題、工場の経営に必要な技術者、技能工を先を見通して養成する問題、原料基地を造成する問題など全国の地方工業工場の建設と運営に必要な経験が積まれた。

今日、朝鮮では新しく建設する地方工業工場を、金化郡の近代化経験を機械的に踏襲・模倣するのではなく、革新的かつ創造的な姿勢で絶えず新しいものを取り入れ、欠点を是正しなが

ら建築様式と近代化水準を金化郡より高く定めている。

このように「地方発展20×10政策」は、十分な経験的段階を経て、強力な国家的対策が講じられた状況の下で実行される政策である。

人民に支持される政策

「地方発展20×10政策」は、全人民の積極的な支持と賛同を受けているため、その実行の成功が確実に保証されている。

大衆がおのずと共感し、自分のものとして受け入れる政策のみが生命力を発揮することができる。

人民大衆の積極的な支持・声援こそ、新しい地方発展政策の勝利を確信させる最も貴い大きな力である。

「地方発展20×10政策」は全ての人民に喜ばれる政策である。

「地方発展20×10政策」には、より裕福で文化的な生活への全人民の強烈な志向と要求が盛り込まれている。

わが党は人民の笑い声を国力評価の絶対的基準としている。

数十年間残っていた地方の後進性を一掃し、都市に劣らぬ生活を享受しようとする地方人民の宿望が他ならぬ「地方発展20×10政策」に反映されている。

遠く離れている子どもであるほど一層気を遣う実の親の気

持ちで地方人民により深い関心を払うわが党の愛情がそのまま一つ一つの文字や数字に込められて策定されたのが「地方発展20×10政策」である。

人民の福祉増進のための活動であればあくまで実践するのは、わが党の創造方式である。

それゆえ、人民は誰もが党の示した「地方発展20×10政策」を自分のものとして受け入れ、その実現を確信しながら熱烈に支持しており、政策実行に誠心誠意を尽くしているのである。

新しい地方発展政策によって日増しに様変わりする地方の姿を見ながら人民は、知恵と情熱を惜しみなくささげる意志を固めている。

＊　　＊　　＊

10年という歳月は、実際長い期間ではない。

この10年間、国の全ての地域が近代的な文明と技術に基づく持続的な発展環境を十分に備え、人民に新しい生活を享受させるというのは、言うほど容易なことではない。

しかし、わが人民と人民軍の努力によってわが国の地方は日増しに変貌している。

わが人民と人民軍は、祖国の隆盛・繁栄と人民の幸福のために滅私奉仕する朝鮮労働党の指導と地方発展政策の正当性と生命力を現実を通じて実感している。

敬愛する金正恩（キンジョンウン）総書記は、地方発展政策を実行するための初年度の事業を精力的に指導しながら、人民のための地方発展政策を絶えず拡大・深化させた。

「地方発展20×10政策」に市・郡病院と総合奉仕所をはじめとする3大必須対象の建設が追加されたことには、地方人民の生命・安全と健康増進、豊かな文化生活条件をもたらすためにささげる金正恩総書記の大いなる心血と労苦がこもっている。

新しい地方発展政策に追加された市・郡病院の建設過程を見てもそれがよく分かる。

金正恩総書記は、相対的に脆弱な地方の保健医療実態を改善し、地方人民の生命安全と健康増進に大いに寄与する市・郡病院建設は自分の第一の宿願事業であるとし、いかに困難な状況にあっても、近代的な保健医療施設建設を「地方発展20×10政策」に追加し、必ず当年度に完工して地方人民に与えるのは朝鮮革命と時代が党と政府に与えた第一の任務であると述べた。

2024年2月28日、金正恩総書記は成川郡地方工業工場建設の着工式で「地方発展20×10政策」実行のために新設された朝鮮人民軍の各第124連隊に連隊旗を自ら授与し、今この20の旗は最も革命的で人民的なわが軍の赫々たる偉勲と無比の愛国功績によって輝くであろうと大きな信頼を寄せた。

こうして、わが国家の第一の守護者であり創造者である人民軍が「地方発展20×10政策」実行の主役となった。

このように、人民に対する滅私奉仕で貫かれた敬愛する金正恩総書記の思想と志が生き生きと脈打っているのが「地方発展20×10政策」である。

金正恩総書記の為民献身の思想と志を体して自らの手で必ず幸福な未来を手繰り寄せようとするわが人民の闘争によって、「地方発展20×10政策」は立派に貫徹されており、そのためわが国の地方は自分の姿を一新している。

「地方発展20×10政策」

執　筆　韓明環

編　集　尹英日

翻　訳　金光哲

発　行　朝鮮民主主義人民共和国
　　　　外国文出版社

発行所　2026年4月

ㄱ-260880471053

E-mail: flph@star-co.net.kp

http://www.korean-books.com.kp

ISBN 978-9946-0-2728-9